新風とよあけ
とみなが秀一
政策研究会だより

水道施設で小水力発電を

豊明市が属する愛知中部水道企業団に、小水力発電導入に適した水道施設が４カ所もあることが、環境省の調査で分かっています。導入可能性の具体的な検討を進めていく考えがないか聞きました。

豊明市は、日進市、みよし市、長久手市、東郷町とともに、愛知中部水道企業団から水の供給を受けています。

この企業団の議会に、各市町から３名ずつの議員が選出されていて、私も一人で、７月26日に開かれた定例議会で一般質問をしました。

地球温暖化、気候変動の深刻化が懸念されていて、未利用エネルギーを活用できる限り有効活用して、化石燃料の使用量を減らし、温室効果ガスの発生量を抑える必要があります。

候補地の一つ横道配水場（長久手市）

水道施設においても、落差があったり、水圧を下げる場所などに未利用エネルギーがあります。

平成27、28年度に環境省が、全国１８８８の水道事業者などを対象に小水力発電の導入候補地や導入規模を調査、さらに有効な発電電力が得られると判断された所に追加調査を実施しました。

それによると、当企業団には有望な導入候補地が４カ所あります。

全てに導入した場合、出力は65・７kW、全量売電した場合は、年間２００万円近い売電収入が得られるということで、それ程長くない期間で導入費用は償還でき、経済的なメリットも生まれると思われます。企業団の考えを聞きました。

（答弁）工務部長「32年度までの水道施設整備計画の後に向けて研究する。」

売電価格は１kW時あたり34円＋税で20年間ですが31年度までに設置すれば前倒しでの検討を求めていきたいと思います。

世界気候エネルギー首長誓約参加は

豊明市の６月議会の一般質問では５つの質問をしました。

今、温室効果ガスの排出量削減のため、国家の枠を超えて世界の都市が連携し、首長が気候変動緩和策、適応策の取り組みを誓い、アピールしていこうというプロジェクトが広がっていて、１１９か国７１００以上の自治体が参加しています。

近隣でも岡崎市、豊田市、安城市、知立市、みよし市が参加する見込みになっています。

当市も水上メガソーラーが発電を開始したところでもあり、これ首長誓約に参加する考えはないか聞きました。

（答弁）経済建設部長「趣旨には賛同する。環境施策は色々あるので、優先順位をつけて考えていきたい。」

誓約をすれば、街づくりの指針になると思います。交通政策でも、使いやすさやコストなどと同時にＣＯ２排出量が抑えられることも意識されるようし、民間事業者の参入を募る時にも、ＣＯ２排出量が少ない交通手段としてアピールした事業者が集まってくる可能性があります。

今、神奈川県藤沢市で、「Ｆｕｊｉｓａｗａサスティナブル・スマートタウン」の建設が進んでいます。市と民間企業によるプロジェクトで、およそ19haの敷地に、持続可能な街づくりが進められています。

太陽電池、蓄電池付きで１００戸あり、全戸エネルギーの自産自消を掲げた町になっています。

規模としては区画整理の話が出ている間米南部との同じくらいです。まだ組合もできていません、地主の皆さんの意向が何より大事ですが、地中熱を利用した地域熱供給をやってみるなど、魅力的なコンセプトを持った町が作れる規模です。

もし誓約をして、様々な施策を進めていれば、街づくりに対しても先進的な企業が参画を希望してくるのではないかと思います。

（答弁）経済建設部長「組合施行の事業だが、参考にできることがあれば助言していきたい。」

平成２７年度

□金融機関引受債

312,500千円（2事業）０．３％ 信用金庫 15年

229,200千円（11事業）０．０７％ 都市銀行 10年

□臨財債

発行可能額 878,846千円

予算発行額 850,000千円 ０．１％ 財政融資資金 20年

隙間 28,846千円 もし振り替えたら 361,081円 得

平成２８年度

□金融機関引受債

317,600千円（10事業）０．１６５％ 信用金庫 10年

□臨財債

発行可能額 758,120千円

予算発行額 710,000千円 ０．０８％ 財政融資資金20年

隙間 48,120千円 もし振り替えたら 7,909円 損

平成２９年度

□金融機関引受債

472,000千円（7事業）０．３％ 信用金庫 15年（参考）

□臨財債

発行可能額 856,675千円（最大推計）

予算発行額 700,000千円 ０．１％ 財政融資資金 20年

隙間 156,675千円（推計）

もし振り替えたら 1,966,710円 得？

水上太陽光のデータ表示

豊明市水上メガソーラー発電所
（台風5号通過後8月9日撮影）

水上メガソーラーの、現在の発電出力などのデータがリアルタイムに表示されるようにしてＰＲをする考えはないか３月議会で聞きましたが、まだ行われていません。どのような予定か、また発電状況も聞きました。

（答弁）経済建設部長「７月に市のホームページが更新されるので、合う形で公開できるよう準備中。今の所、目標の発電量を若干上回っている。」

臨財債は他の市債より有利と証明できるか

これまでの議会で臨時財政対策債は利率が低く交付税措置も行われるので、他の市債の発行抑制を優先させた方が有利という答弁がありました。

私はいつまでも交付税措置されるかいいとは考えられない方が良いわけで、比較して臨財債を発行した方が有利と証明できるか聞きました。

（答弁）行政経営部長「臨財債を発行可能額の上限まで発行し、その分、他の市債の発行をやめた場合どうなるのか試算した。（左図）」

平成28年度は振り替えた方が損。今年度も10年で前年度と同等の条件で借りられた場合、振り替えると損になります。今の超低金利の状況では臨財債が必ず得とは言えません。

利用されていないレンタル自転車

学区外から通えるようにする小規模校対策は

双峰小学校と唐竹小学校の統合検討委員会が設けられ、傍聴したところ、なぜ目前で、統合すると課題を解決するなら、残るこういう課題を解決する必要がある、統合しなければならない形になる必要がある様子である。

（その後8月7日に答申済み）

また、市長はこれまで、統合ありきではなく、決して統合ありきではない、と発言されていました。

答申では例を元に聞き紹介されました。

問題会議で昨年の全国都市三重県鈴鹿市の合川小学校で、複数の児童数の減少が問題になっています。

そこで残ります。

クラス替えできないと、可能性があるわけでしょう。

児童数が少ないと、学級の一児童の学年の児童数の減少が問題になっています。

可能性があるクラスと、複式学級になる緒方文部科学大臣27年度指定のか。

そこで、平成27年度から、教育課程特例校として、英語教育に力を入れ、全学年で英語に親しむ授業を行い、4年生からは教科として、ICT化も進めるなど、特色ある教育を打ち出しました。その上で、住分けて申し込みもうといて見てつ日まで、しかも平日だけ午後3時までに下調べしてので、土曜日に申し込みなどもできません。

借りられる時間は30分から、市内返却までに、4時までに、市内色々回っては、楽しいケースも多いと思う。

ICTを移動教育水準を考えて、小規模校の児童増加策を向上策として、教育水準を考えて、小規模校の児童増加策を向上策として、教育水準を考えて、小規模校の児童増加策を向上策として、